

科研費獲得セミナー（2021.8.30）アンケート結果

1. 本セミナーの開催をどちらで知りましたか

ポスター	学内連絡	知人	男女共同参画 推進室 HP	その他
3	11	0	0	2

2. セミナーの時間の長さはいかがでしたか

長い	ちょうど良い	短い
3	12	1

3. セミナーの内容について、ご感想をお聞かせください

非常に有効	有効	普通	その他
7	8	1	0

- ・ 他の先生の申請書を読んで感想を何度も考えているうちに、書き方についての理解が徐々に深まったと思います。分野外の先生に感想を言うのは緊張しましたが、今回の形式はとても勉強になりました。
- ・ 先着順にもれ自身の申請書へのフィードバックは得られませんでした。それでも、他の先生方の申請書を通じたディスカッションはとても参考になりました。
- ・ 参加者の方による実際の申請書をいくつも見ながら、審査基準に沿って、コメントを考える作業を通じて、自分で申請書を書く時に留意すべきポイントが理解できた。また、最初のレクチャーで目的と問いの違いなどの説明があり、わかりやすかった。
- ・ 目的と学術的な問いに関して区別して記載すべきことが良く理解できました。また、他の先生方の申請書を見ることで、学ぶことが多く有意義でした。特に、他分野の私が読んでも内容が理解できる背景や目的を書かれている先生が多いことに驚き、自身の申請書があまりにも専門分野・専門用語に偏り過ぎていることが客観視できました。
- ・ 前半の講義を踏まえて、求められている項目（例、「問い」）に具体的に何を書けばよいのかを、複数の実例をもとに紹介して頂けて、とてもわかりやすかったです。また、自分以外の、加えて他分野の研究計画調書をみれたことで、客観的に文章構成や内容をその場で理解・考えるトレーニングになり、楽しく学びました。

4. 今年度の科研費に申請予定ですか。

はい	いいえ
15	1

5. セミナーへのご意見、ご要望等がありましたら、ご記入ください。

- ・ もっと頻繁に行い、参加者全員の調書につき議論できればさらに良いと思いました。またやや全体的に意見が遠慮がちな感じなのでもう少し活発に進められれば良かったと思いました。
- ・ 今回、申請書について多くの先生方からご助言賜る機会を頂きまして、深く感謝いたします。開催時期、方法ともにちょうど良いと思いました。なかなか難しいと思うのですが、理系と文系はブレイクアウトルームで分けてディスカッションする方が良かったのではないかと思います。審査委員は専門外の方もいらっしゃるかもしれませんが、理系の分野に文系の審査委員（逆もしかり）が入ることはないと思うので、一つ一つの申請書のブラッシュアップにももう少し時間を割いても良かったのではないかと思います。
- ・ 昨年度は、このセミナーの情報をキャッチできていなかったのも（自分のアンテナが張れていなかったんだと思います）、今年度のように引き続きメールなどでお知らせ頂けるとありがたいです。開催時期や方法は修正希望なしです。セミナーへの参加だけでなく、自分の計画書も取り上げていただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。